

平成16年度第1回北海道入札監視委員会審議概要

開催日及び場所 平成16年5月24日(月) 道庁別館西棟3階2号会議室

委員 伊藤 隆道(弁護士)
笠原 篤(北海道工業大学教授)
梶井 祥子(北海道武蔵女子短期大学助教授)
高井 哲彦(北海道大学大学院助教授)
花岡 英司(公認会計士、税理士) - 欠席

議事等

報告事項

- (以下の事項について事務局から説明)
- ・平成15年度入札結果に関する状況(1月末)
 - ・予定価格の事前公表に係る落札率の状況
 - ・入札制度等の改正状況
 - ・談合情報への対応(3月末)

抽出案件の審議 総件数 6件

(函館土木現業所)

- ・鮫川道単改修工事(特対)(冬) [地域限定型一般競争]
- ・瀬棚地区地域水産物供給基盤(中歌漁港)整備工事
2工区 [指名競争]
- ・3・5・9中歌姥神通改良工事2工区 [簡易公募型指名競争]

(北海道警察本部)

- ・小樽市稲穂1丁目9外交通信号機改良工事 [指名競争]
- ・札幌市白石区川北3条3丁目3番10号外道路標識
設置その他工事 [指名競争]
- ・北海道警察本部岩見沢交通管制ミニセンター端末収
容設備工事 [指名競争]

委員からの意見・質問、それに対する回答は別紙のとおり

意見交換

(主な協議事項)

今後の日程等について

- ・昨年と同様に、7～9月に現地調査を実施する。
- ・次回、第2回の定例会は10月に開催する。

その他委員からの意見

- ・談合情報への対応状況について、委員会として検討できることについて議論する必要がある。
- ・次回の審議案件の抽出では、談合情報が寄せられたものに係る案件を含めてほしい。

意見・質問等	回答
<p>(函館土現)</p> <p>鮫川道単改修工事(特対)(冬)</p> <p>・地域限定型一般競争入札は、どういう工事で実施しているのか。</p> <p>・平成15年度の地域限定型一般競争入札の実施件数が、平成14年度に比べ激減しているのはなぜか。</p> <p>瀬棚地区地域水産物供給基盤(中歌魚巻)整備工事2工区</p> <p>・20者から8者に絞り込んだ基準は何か。</p> <p>・地域生とはどういうことか。</p> <p>・ブロック製作の型枠を持っているかどうかは関係ないのか。</p> <p>3・5・9中歌魚巻電線改良工事2工区</p> <p>・経常建設共同企業体乙型とはどういうものか。</p> <p>・応募が5者と少ないが、どうしてか。</p> <p>・土工と舗装の組合せの工事でも、単体企業でできるのではないか。わざわざ乙型JVにした理由はなにか。</p>	<p>・新規参入を目的としているので、主にD等級の比較的小規模で簡単な工事で実施している。</p> <p>・相対的に事業量が落ちており対象案件が少なかった。財源が厳しく、比較的小規模な工事の多い特対事業や道単事業での落ち込みが大きかったことによる。</p> <p>・地域生と機会均等である。</p> <p>・今金出所管内の6者をまず選び、残り江差出所管内の業者から機会均等で選んだ。</p> <p>・要件とはしていない。</p> <p>・甲型は同じ種類の資格同士で結成されるが、乙型は違う種類の資格の組合せで結成される。</p> <p>・乙型Vの場合は、単体企業との混合指名が認められておらず、もともと乙型の結成数が少ないことから、このような状況になった。</p> <p>・両方の資格を持った業者であれば可能だが、工期の制約があったため乙型JVを採用した。</p>
<p>(道警本部)</p> <p>小樽市稲穂1丁目9外交通信号機改良工事</p> <p>・道警の工事では、85%の最低制限価格で抽選になるケースが多いが、85%を最低制限価格としているのか。</p> <p>・85%で下止まりしているのなら、もっと下げてもいいのではないか。</p> <p>・新規参入の道はあるのか。</p> <p>・信号機は従来の電球式からLED式に変わってきている。LED式は消費電力が小さく、寿命が長いので、ライフサイクルコストで考えると安くつく。なぜ北海道では普及しないのか。</p> <p>札幌市白石区川北3条3丁目3番10号外道路標識設置その他工事</p> <p>・業者をランク分けして、指名回数に差をつけているが、どういう基準で分けているのか。</p> <p>・履行実績を指名に反映していないのか。</p> <p>北海道警察本部岩見沢交通管理センター端末収容設備工事</p> <p>・7者のうち、3者が辞退しているが、こういうことはよくあるのか。</p> <p>・なぜ辞退者が多かったのか。</p>	<p>・機器の経費が多い工事の場合、算定の結果が85%を超えてしまうので、上限の85%が最低制限価格となる。予定価格を事前公表しているので、どうしても仕事を取りたい業者が85%で応札して抽選になる。</p> <p>・最低制限価格は適正な履行を確保するために必要な、最低限の価格と考えている。</p> <p>・受注意向調査を実施しており、新規業者は見積合わせで履行実績を積み、指名競争入札に参加することになる。</p> <p>・電球式は雪が付いても自然に解けるが、LED式は発熱しないので雪が付付きやすい。冬期間の安全性を考えると、LED式の採用は現状では難しい。</p> <p>・技術者数によって分けている。</p> <p>・成績の良い者を優先的に指名するというようなことはしていないが、成績の悪い者を指名から外すことはある。</p> <p>・辞退はよくあるが、3者というのはあまりない。</p> <p>・辞退の理由は問わないので、はっきりとはわからないが、既存のシステムの改修工事なので、他の業者がやるとなると、手間もかかるし、高くつくということだと思う。</p>